

第15回名古屋文理大学サウンド制作ゼミコンサート

# 一期一会

15th Anniversary



2022.  
02.28  
15:00 MON  
配信開始!

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、  
YouTube ライブ配信となりました。

※詳細は名古屋文理大学サウンド制作研究室 HP、Twitter をご確認ください。

最新情報は  
こちら



Youtubeは  
こちら



主催 名古屋文理大学情報メディア学部情報メディア学科  
サウンド制作研究室(吉田ゼミ・柴山ゼミ)  
後援 稲沢市・稲沢市教育委員会



## ゼミコンサートとは

2004年に始まったサウンド制作ゼミに所属する4年生の卒業研究発表の場として当時の学生たちによって、企画されたコンサートです。

企画された当時は、制作した曲を披露するというコンセプトで始まりましたが、近年はそれに加え、音響・照明・映像などの舞台演出やポスター・パンフレットなどの企画・広報についてもすべて学生によって作りあげています。場所についても、当初の小ホールから中ホールへと大きくパワーアップしており、年々進化し続けているコンサートです。

## 卒業制作発表会テーマ

### 「一期一会 ~15th Anniversary~」

15周年なので「15」に関わりのあるテーマにしたいと思いました。そこで、茶道の世界で「一生に一度だけの機会。生涯に一度限りであること。」という心得を表した言葉である一期一会にしました。このメンバーで行うゼミコンは今回一度きりなので悔いの残らないいいものにしていきたいと思っています。



あいさつ



プログラム



歌詞



スタッフ



メンバー



# あいさつ *greeting*



Yoshida Tomoyoshi  
名古屋文理大学  
情報メディア学部 情報メディア学科  
**吉田 友敬** 教授

本日は、第15回名古屋文理大学サウンド制作ゼミコンサート「一期一会～15th Anniversary～」にお越しいただきありがとうございます。このコンサートも、15回を数えるようになりました。心より感謝いたします。今回も、音楽に合わせた映像投影、透過スクリーンなど、さまざまな演出をお楽しみください。すべて学生の手作りですので、お見苦しい点もあるかと存じますがどうぞご容赦をお願い申し上げます。出演者に加え裏方の学生もご支援いただければ幸いです。

サウンド制作ゼミコンサートをご覧いただきありがとうございます。このコンサートは4年生最後の卒業コンサートでもあります。映像と共に楽しんでいただける作品やバンド演奏と共に熱い元気な作品と今年もバラエティに富んだ演出が目白押しです。学生の今しか出来ない表現を是非覗いてみて下さい♪



Shibayama Kazuyuki  
名古屋文理大学  
情報メディア学部 情報メディア学科  
**柴山 一幸** 准教授

本日はご多用のところ、サウンド制作ゼミコンサートにお越しいただき、ありがとうございます。毎年上級生から下級生へと引き継がれてゆくこのコンサートは、ご来場の皆様楽しんでいただけるよう、回を重ねるごとに少しずつより良いものへと成長しております。前回もお越しいただいた方々は当時のことを思い出しつつ、今回のコンサートにご参加いただければまた違った感じ方が出来ると思います。どうぞ最後までお楽しみ下さい。



Ito Hidehiko  
名古屋文理大学  
情報メディア学部 情報メディア学科  
**伊藤 英彦** 講師



Ohuchi Hiroyuki

名古屋文理大学  
情報メディア学部 情報メディア学科

大内 啓之 講師

本年度は、膝を突き合わせてのミーティングがなかなか開けない状況を見越し、例年よりかなり早い時期から「ゼミコン」に向けたビデオ会議がスタートしました。劇場の基礎知識から、制作の進め方、舞台進行、音響・照明プランなどなど、具体的なプログラムが出来上がる前に今すべきことをやってゆこうと言う学生たち。真摯に取り組む姿勢は、今日のステージに繋がり、きっと皆様にも感じていただけることと思います。お楽しみに！



Kono Meiji

名古屋文理大学  
情報メディア学部 情報メディア学科  
実行委員長

河野 盟司

本日はお忙しい中、第15回サウンド制作ゼミコンサート「一期一会」にお越しいただき誠にありがとうございます。今年も例年になく新しいことを学生から最大限に取り入れたコンサートとなっております。毎年、新しいことを取り入れながらも新入生、後輩に引き継いでいくのは簡単なことではないです。ですが、学生でアイデアを出し話し合い、先生方からもアドバイスをいただくことで毎年クオリティが上がっているのは間違いないです。全員で一丸となって協力し、例年以上にパワーアップしたサウンド制作ゼミコンサートを最後まで是非お楽しみください。



Nakazawa Masako

名古屋文理大学  
コーラスクラブ主幹

3年 中澤 雅子

本日はご多用の所、お時間を頂きありがとうございます。私達、名古屋文理大学コーラスクラブは、合唱曲からJPOPまで様々なジャンルの曲を楽しく歌っています。今年度も、コロナの影響により発表の機会が失われた中で、今回の発表の場は新しく入ったメンバーと共に歌える貴重な機会です。この事に感謝しながら精一杯歌いたいと思います。皆さんが知っている曲もあるかと思しますので私達と一緒に盛り上げて頂けると嬉しいです。

# プログラム



## オープニング

There are 15th GOATs  
作曲：久米 陽那太

映像：河合 奎吾



## 01 MMO

作詞・作曲：糸野 嘉宏  
映像：糸野 嘉宏

この曲はゲームをテーマにした曲で、その中でもMMORPGに絞って作詞しました。中学生や高校生時代のゲームに対する楽しい気持ちや希望の現れと、日常生活への不満も歌詞に取り入れ、共感しやすいように工夫しました。個人的にラストのサビの歌詞が気に入っています！

→ 歌詞 P11 へ



## 02 ファミリア

作曲：原 好亮  
映像：平田 裕也

例のコンビニのメロディを曲にしたら面白そうだなという気持ちで作りました。明るい感じの曲で、聞いている人も笑顔に出来たら良いなと思います。本当は歌詞とボーカルを付けたかったけど、準備不足で出来ませんでした。残念です。



## 03 雨が降っている

作詞・作曲：羽島 有哉

Vo/Gt：羽島 有哉

孤独がテーマのゆったりとした曲です。暗い雰囲気のある詞をポップで明るい曲調にすることで、投げやりな感じを表現しているつもりです。納得のいくミックスを完成させるのに、長い時間をかけて試行錯誤しました。コード進行や全体のアレンジ、最後のコーラスパートを特に聴いてほしいです。

→ 歌詞 P11 へ



## 04 Go Your Way!

作詞・作曲：伊藤 佑奈  
映像：伊藤 佑奈

Vo：伊藤 佑奈 Gt：和田 多嘉輝

この曲は、作曲の勉強をほとんどしないでどんな曲が作れるだろう、と思い初めて作曲した曲です。普段生活している中で、どうしたらいいだろう、もう分かんない、と迷ったり投げやりになったりすることがあると思います。でもそんな時に、少し頑張ってみよう、と誰かに投げかけると同時に自分自身に問いかける曲になっています。

→ 歌詞 P12 へ



## ▶ 05 朝ごはん

作曲：羽田 鈴愛  
映像：辻本 愛弥

朝に目覚ましに起こされて、あわただしいながらも少しわくわく楽しみにしつつ朝ごはんを作っている、というような曲です。楽しくかわいげのあるようなイメージを目指して作っているのですが、今回の曲も踏まえて今後はおもちゃ箱のようにもっと賑やかな曲を作っていきたいと思っています。

## ▶ 06 憂い

作詞・作曲：佐波 寛大  
映像：佐波 寛大

Vo：大島 早也香 Caj：坪井 新汰  
Ba：金澤 岬樹

日々色々な情報が飛び交う社会で何が正しくて何が間違っているのか分からず、確証もなく非難したりバカにしたりするのが日常茶飯事。そんな世の中への憂いを好きになることで何かが変わるかもしれないという想いでこの曲を作りました。少しでも心に残る作品になっていると嬉しいです。

→ 歌詞 P12 へ

## ▶ 07 ここで会ったも何かの縁

作曲：岩瀬 統威  
映像：北村 大和

ゲームの戦闘BGMのような雰囲気を出しつつ、ゼミコンのテーマである、一期一会を意識し、「出会い→別れ」をイメージした曲となっています。個人的にアルペジオの打ち込みをがんばりました。

## ▶ 08 Creepy Recollection

作曲：真田 晃輔  
映像：片倉 悠登

この曲は、泥沼に嵌った愚かな人間が自身の記憶を他人に啄まれ嘲笑われる様を表現しました。元々はK-POP調のサウンドで仕上げたかったのですが、思っていた以上にダークになったので方向性を変更し歌詞を入れる余地を敢えて無くし音で状況の重みを伝えようと頑張ってみました。自身の方向性をきちんと操れず何度かぶれて曖昧なまま完成してしまいましたが、いい経験になったと思います。

## ▶ 09 聖絶

作曲：久留島 悠斗  
映像：松尾 拓海

大学2年になってから作曲を始めて、自分は今まで芸術の探求に近いような形で作曲をしてきましたが、今回作った曲は今のところ、その真骨頂になったかと思います。

他の人が中々作らないような独特な曲に仕上がっており、もしかしたら聴いていてもよく分からなくて驚くかも知れませんが、"よく分からないけどなんか格好良い"などと思って頂けたら幸いです。

## ▶ 10 SHAKe me!!

作曲：酒井田 和真

🎸 Gt：佐波 寛大  
金澤 岬樹      Dr：酒井田 和真

この曲は「エレキギターは苦手」と言う友達と一緒に演奏したくて作った曲です。

[Drum & Bass]という電子音楽に、ギターが主役となるようにしました。自信を持てるほどの曲ではないですが、楽しく演奏している様子を伝えたら嬉しいです。

## ▶ 11 dearn

作曲：久米 陽那太  
映像：藤谷 理捺

僕はピアノという楽器が大好きでピアノ曲を聞いたり書いたりすることが多いのですが、実際ピアノを弾くことができません。なのでパソコンの打ち込みで作るときにBPMの変化、ベロシティ、キースイッチによるサステインペダルの調整などを駆使していかに生演奏のように聴かせるかを意識して作っています。

## ▶ 12 その先へ

作詞・作曲：和田 多嘉輝  
映像：清水 悠一

🎤 Vo：伊藤 佑奈

曲としては、シャッフルビートでスローテンポな曲を作ることをテーマに作曲し、アコギと歌を始めて生の楽器でレコーディングしました。

サビとCメロのメロディーは個人的によく出来たかなと思っています。

歌詞は悩んでいる中で頑張ろうとしている少年をイメージしました。

作っている中でアレンジ面での発見も多かったので今後につなげていきたいです。

→ 歌詞 P13 へ



## ▶ 13 見えない

作詞・作曲：野呂 和伯  
Mix：藤川 涼久

🎸 Vo/Gt：野呂 和伯 Ba：清水 優奈  
Gt：和田 多嘉輝 Dr：村田 直紀

この曲のギターのところは本当は録音しようと思っていたんですけど、私の技術が追いつかず、誠に遺憾ながら断念という結果になりました。悲しいですね。まあそれでも本番では弾けるように何とか練習してきましたので、頑張ります。

→ 歌詞 P13 へ

## ▶ 14 渡月橋

作詞：倉木 麻衣  
作曲：徳永 暁人  
編曲：西條 太貴

合唱：名古屋文理大学コーラスクラブ  
指揮：吉田 友敬 Pf：白井 初奈

## ▶ 15 Love so sweet

作詞：SPIN  
作曲：YOUTH CASE  
編曲：牧戸 太郎

合唱：名古屋文理大学コーラスクラブ  
指揮：吉田 友敬 Pf：櫻井 雅子

## ▶ 16 南風

作詞：富岡 博志  
作曲：富岡 博志

合唱：名古屋文理大学コーラスクラブ  
指揮：吉田 友敬 Pf：櫻井 雅子

## ▶ 17 かぜ

作曲：加藤 柚輝  
映像：山守 峻太

風邪をひいて寝ている時にテンションが上がる夢や、急に場面が変わるような夢をイメージして曲を作りました。まとまりのないフレーズを集めて、夢ならではのちぐはぐな切り替わりを表現出来たのではないかと思います。

## ▶ 18 スイートピー

映像：柳瀬 睦  
サウンド：福田 希

タイトルのスイートピーは花言葉が門出、優しい思い出というところから取りました。  
学生生活が終わり、社会人、大人としての1歩を踏み出す日。  
今までの思い出を見て、勇気づけられ新しい人生を歩んでいく。  
そんな優しいイメージの動画を制作しました。

## ▶ 19 rara

🎤 Vo：佐藤 智也 Gt：平野 将基

作詞・作曲：佐藤 智也  
Mix：平野 将基  
映像：佐藤 智也・川上 達也

今回の卒業制作は共同制作することになり、自分で作曲した曲のレコーディングとMixを平野将基が行うということになりました。曲のテーマはHipHopのLo-Fiというジャンルをヒントに制作を行い、恋愛についての歌詞にしました。タイトルraraには深い意味はなくラララ～と口ずさんでいたのでタイトルはそのままraraになりました。

→ 歌詞 P14 へ

## ▶ 20 way

作曲：武田 啓  
映像：武田 啓

今回Zedd風EDM制作ということで、彼の特徴のサビ前クロック音、クラブなどを取り入れました。聞こえづらいかもしれませんが、クロック音が聞こえたら盛り上がるので、来るぞとだけ思っただけだと嬉しいです。最後に作る曲で、できない部分もあり悔しい気持ちですが、楽しんでいただけると幸いです。

## ▶ 21 フィルム

🎤 Vo/Gt：河野 盟司

作詞・作曲：河野 盟司

この曲は、ストリングスを主に使用したくて作曲しました。  
歌詞はパートナーと別れてしまい、切り替えたくても過去のことを思い出してしまい、忘れることができず、中々切り替えれないそんな子をイメージして作詞しました。  
歌詞の言葉選びやパートごとのアレンジ、構成、メロディと納得いかない部分はありますが、これからの作品に活かしていきたいです。

→ 歌詞 P15 へ



## AI きりたんバーチャルライブ「Sakura Overture!」

この発表では「バーチャルライブ」というCGキャラによる現実世界での音楽ライブを行います。  
AI歌声音声ソフト「NEUTRINO」のバーチャルシンガー「AIきりたん」による「春」をテーマにした全2曲のミニライブです。  
透過スクリーンを使用した「現実」と「バーチャル」な要素が融合したライブ演出に拘ったので、ぜひそちらにも注目してご覧下さい!

### ▶ 22 shiny days

作詞・作曲：平田 裕也  
映像：平田 裕也  
制作協力：VR プロジェクト

この曲は「出会い」をテーマにした曲です。  
2年生の頃に制作した曲で、大学に入る直前の不安ながらワクワクした感情をアップテンポなクラブ調のトラックに乗せて表現しました。

→ 歌詞 P15 へ

### ▶ 23 Sakura Overture!

作詞・作曲：平田 裕也  
映像：平田 裕也  
制作協力：VR プロジェクト

Vo：伊藤 佑奈 Gt：河野 盟司 Key：平田 裕也 Ba：玉淵 遼大  
Dr：村田 直紀 平野 将基 白井 初奈

この曲は「別れ」をテーマにした曲です。  
1曲目の4年後を表現した曲で、自分なりの「出会い」と「別れ」を表現しました。  
合成音声と生歌のデュエット、生バンドでの演奏です、ぜひ手拍子とともに楽しんでいただきたいです。

→ 歌詞 P16 へ



### ▶ 24 気まぐれロマンティック

作詞・作曲：水野 良樹  
編曲：江口 亮

Vo：伊藤 佑奈 Eg：柴山 一幸 Key：平田 裕也 Ag：河野 盟司  
河合 夏希 平野 将基 白井 初奈 Sax：大内 哲之  
鈴木 的 Ba：伊藤 英彦 Dr：村田 直紀



### ▶ エンディング

●オマモリ  
映像：平田 裕也  
作詞・作曲：柴山 一幸 平野 将基



## ▶ MMO

作詞：糸野 嘉宏  
作曲：糸野 嘉宏

学校終わってスグに塾に直行する  
「あー、なんかやだな。」  
全部なくなっちゃえばいいのに  
家に居ても特にやりたいこともない  
こんな退屈な毎日を過ごすのも飽きた

そんな時にふいに目に留まったゲーム  
新しい世界スグに引き込まれて大冒険!

楽しい日常はほんのスグそばにあった  
超レアな装備求めダンジョンに挑戦だ!  
出会った仲間たちと協力して進めば  
何があっても無敵 この瞬間もお宝!

授業中にボスの攻略Thinking  
「どうやって倒そう...」  
ワクワクで僕の心Dancing  
家に帰ってスグにゲートを起動する  
まるで非日常のワクワクがたくさん溢れ出す

倒せない敵もまだまだ挑めないボスも  
レベルアップした未来の僕ならば倒せるさ!

好きをスティールされたこのかけがえない世界  
コテンパンにされたアイツにリベンジ!  
信頼する仲間と連携して立ち向かえ  
今度は勝てそうだ クリアで超最高!

狭い箱の中のこの広い新世界は  
君たちと一緒にならどこまでも行ける!  
ラスボスを倒してエンディングを迎えても  
この冒険は終わらない まだまだこれからさ!  
「明日は何をしよう?」

## ▶ 雨が降っている

作詞：羽島 有哉  
作曲：羽島 有哉

あてがあったはずの場所で  
あてのない時間を過ごす  
夜の街 冷えたタイルの上歩く  
プレイリストも終わりを告げる

道ですれ違った人も  
今そこに立つ二人も  
みんな大人になっているのに  
相変わらずブランコでギーコー

道のりの先 目指すは家  
僕だけ子供のままさ

ここが夜空なら  
僕は消えゆく星屑さ  
流れ星にすらなれずに  
いつのまにか姿を消すだけ

雨が降っている  
雪だったはずの空が  
僕の顔を濡らす

狂いだしていく  
時計の針が  
急ぎすぎた僕を止める

同じような空模様の時も  
似たようなことがあったな

調子にノって適当言って  
後になってから気づいて  
後悔している

雨が降っている  
雪だったはずの空が  
僕の顔を濡らす

狂いだしていく  
時計の針が  
急ぎすぎた僕を止める

そして僕はまた  
同じことをする

何度も見た  
一人きりの夜

## ▶ Go Your Way!

作詞：伊藤 佑奈  
作曲：伊藤 佑奈

Don't back! Look up!  
君だけの道を突き進め  
Give up? Try again?  
決めるのは君自身だよ

どうしたらいいの 優柔不断  
気持ちすら定まらない 情緒不安定

地球の果てまでも  
(Take me there! Take me there!)  
可能性が増えていく  
未来 過去 どうでもいい  
今を全力で生きよう

Don't stop! Go your way!  
君だけの道を探すんだ  
You know? I know?  
まだ知らなくてもいいのさ

夢だけは大きい 誇大妄想  
何したらいいかなんて もう分かんないや

違うルートだって  
(I wanna know! I wanna know!)  
可能性が増えていく  
明日 昨日 どうでもいい  
今日を全力で生きよう

Don't back! Look up!  
君だけの道を突き進め  
Give up? Try again?  
決めるのは君自身だよ

辛い 悔しい  
投げ出したくなる時あるけど  
嬉しい 楽しい  
見つけれられる日が来るから  
Don't stop! Go your way!  
君だけの道を探すんだ  
You know? I know?  
まだ知らなくてもいいのさ

## ▶ 憂い

作詞：佐波 寛大  
作曲：佐波 寛大

感情が過多になって 感傷的になって  
飛び交う言葉はやけに鋭くて  
送信は止まらなくて 更新はとめどなくて  
口にした言葉は行き場なくした

こぼれた涙にも 無慈悲に絡まる  
意味もわからないまま今日も  
群れなしている

憂いを愛し 生きられたなら  
少しは好きになれる  
正しいような愚論を全て  
信じ続けるとか  
馬鹿らしい

愛情が負担になって 排他的になって  
吐いただけ言葉は宙ぶらりん  
本当がねじ曲がって 偽物が成り代わって  
書き出した言葉はたどたどしい

汚れてるレンズを 片手に語ってる  
誰かに求められ続けるエンターテイナー

増えてく哀史 願ってなくても  
明日はやってくるから  
終わらないこれからの全て  
信じ続けるの

信じられるアテもなく  
絆されてしまったようで  
決まり文句の言い訳を

憂いを愛し 生きられたなら  
少しは輝きをまして  
正しいような愚論を全て  
信じ続けるとか  
馬鹿らしい

## ▶ その先へ

作詞：和田 多嘉輝  
作曲：和田 多嘉輝

街は冷たい空気に包まれてる ため息は白く  
震える影、その行く先は 誰も分からない

何度も間違えて 残ったものに自信が持てない  
振り返れば 諦めた昨日が影を落とす

躊躇しても 何も始まらない  
明日は待ってくれない 走りだそう

今を駆け抜けて その先はどこに行こうか  
涙の日を超えた 足跡にも意味があるだろ

時を重ねても 簡単な道など分からない  
回り道をまた、くり返して 歩いている

いつか夢見た 輝くステージ  
辿り着くまでは止まらない

遮る壁をこえ その先の世界を見よう  
希望の道を運命に変える そのために

幸せを一つ見つけて 今日という日に愛を  
諦める理由なんてない 今だけを楽しむのさ

駆け抜けた道はどこまでも まだ続くだろう  
震えてた肩の影はもう 昨日に置いていこう  
歩き出す明日へと

## ▶ 見えない

作詞：野呂 和伯  
作曲：野呂 和伯

そうやってさ  
目をそらしていれば  
過ぎていくとか  
思っていたから

雨の日の  
夕方は  
ただ星を  
見たかった

いつからか  
朗らかな  
弱虫に  
なっていたから

何も見えなくて  
何も言えなくて  
下を向いていた

いつか  
待っていれば  
どうかなるとか思っていた  
何も変わらないことわかっていて  
それはなんでもない  
週末でも変わらずさまよってて  
一瞬の振動を待っていた  
なんて

何も癒えなくて  
何も消えなくて  
目をそらしてた  
いつも

いつか  
待っていれば  
どうかなるとか思っていた  
何も変わらないことわかっていて  
それはなんでもない  
週末でも変わらずさまよってて  
君の気の迷いを待っていた  
なんて





作詞：佐藤 智也  
作曲：佐藤 智也

色褪せながら探してく 始まりもせず終わりもないけど

あの頃からどれだけ経った  
何処で何してるのかな  
探しても見つからないのに  
求めてしまうマイアイロニー

ねえ君を想像した

色褪せながら探してく 始まりもせず終わりもないけど

恥ずかしくて耳真っ赤になりながらも伝えたかった  
一言ただただ感謝若かったからわからなかった  
いつかなんやかんやあっていつ会えるかなって  
気づかないままバイバイってでも思い出す  
君の新郎に渡す引導意味は嫉妬やっぱしんど  
尻尾巻いて進路指導からやり直せるかなってきっと  
まあ叶わない叶ったってなんも変わらないそれはもう構わないぜ  
ひとり書き殴るone night day  
だからこの夜終わらないで

ねえ君を想像した

色褪せながら探してく  
君の好きだったミュージシャンにより 俺の人生狂う実感  
秘密にしていたルーティンや 風のように去っていく時間  
始まりもせず終わりもないけど  
君のいないストーリーじゃ これからずっとひとりだ  
ラブソング歌ってグロリア 速度制限ぶっ飛びな  
君は振り返りこう言った 無責任になってこう言った  
俺に向かって好きと言った 意味もわからず俺は死んだ  
どうすればいい わからない

ねえ君を想像した

色褪せながら探してく  
君の好きだったミュージシャンにより 俺の人生狂う実感  
秘密にしていたルーティンや 風のように去っていく時間  
始まりもせず終わりもないけど  
君のいないストーリーじゃ これからずっとひとりだ  
ラブソング歌ってグロリア 速度制限ぶっ飛びな  
君は振り返りこう言った 無責任になってこう言った  
俺に向かって好きと言った 意味もわからず俺は死んだ  
どうすればいい 忘れたい

## ▶ フィルム

作詞：河野 盟司  
作曲：河野 盟司

今から歌う歌の最後には2人で笑える  
そんな歌が良い  
何もかもを失って  
それでも僕は踏み出すんだ

あれからいくつの歳月がたった  
僕はまだ独りであるけど

僕はまだ独りいるけど  
きみはいまだれといるの

まだ変われずにいる後悔と焦燥感  
きみとまだいられると思ってたね

何千の思い出が何万になったら  
きみと見返すよ フィルム  
全てを僕と過ごせたらいいな 1人で思っていたんだよ

何千の思い出が何万になったら  
連れていきたい場所がある  
僕の全てをぶつけられたら... ずっと言えずに思ってたんだ

あれからいくつの歳月がたった  
僕はまだ独りであるけど

僕はまだ独りいるけど  
きみはもう独りじゃない

寂しさと悲しみでもないこの思い  
出会わなければこんな思いもせずに済んだんだ

何千の思い出が何万になったら  
きみと見返すよ あのフィルム  
伝えるつもりでいた あの言葉

未だに僕はまだ動けなくて  
後悔してももう遅いんだ  
君がいなきゃ何もできない  
声も顔も全部全部ずっと好きだったAh

何千の思い出が何万になったら  
きみと見返すよ フィルム  
全てを僕と過ごせたらいいな なんて思っていた

何千の思い出が何万になったら  
きみと見返すよ フィルム  
叶うはずもないそんな願いを... いまも言えずに思ってるんだ  
叶うかなあ

## ▶ shiny days

作曲：平田 裕也  
作曲：平田 裕也

カガヤク Shinning star  
どんなに遠くても  
進もう 未来のセカイへ

過ぎて行く季節とともに  
たくさんの別れがあったね

『さよなら』の気持ちを胸に  
『これから』を此処(ここ)で探そう

さあ行こう!  
希望乗せて 春風を浴びながら

立ち止まっても変わらないなら  
123(いちにのさん)でリズムにのせ  
勢いよく飛び出しちゃおう!

キラメク Shinning star  
瞬間(とき)を駆けるように  
どこまでも 走り続けよう

カガヤク Shinning star  
どんなに遠くても  
進もう 未来のセカイへ

どこまでも続くあの空  
今はただ眺めるだけで

『会いたい』の気持ちを胸に  
『これまで』と此処でさよなら

さあ行こう!  
勇気乗せて 桜色に染まりながら

予定調和がつまらないなら  
123(いちにのさん)でリズムにのせ  
456(しごろく)で思い乗せて  
789(しち はち きゅう)で準備OK  
歩幅合わせ 飛ばう

ホップステップジャンプ!

キラメク Shinning star  
瞬間(とき)を駆けるように  
どこまでも 走り続けよう

カガヤク Shinning star  
どんなに遠くても  
進もう 未来のセカイへ

何気ない瞬間(とき)を 尊く感じて  
繰り返す日々を 無駄にはできないから

信じた未来を 叶えられるから  
紡(つむ)いで 輝き出す

Shiny days ずっと...



## Sakura Overture!

作詞：平田 裕也  
作曲：平田 裕也

キラメク 時の間(はざま)で  
別れを感じてるから

カガヤク 未来を求め  
探しに今行こう 遥か彼方へ

宛もなく過ごし繰り返してる日常(ひび)は  
舞い散る花びらのように少し儚くて

最後の帰り道 春風を浴びながら  
思い出とともに長い旅に出かけよう

どこまでも続いてく 桜色の景色見つめて  
忘れかけてた 希望のタネ取り戻すよ

今はまだ小さくて 頼りないサクラの蕾も  
いつかは花を咲かすから

ひらりと舞う春を追いかけ 走り出すよ  
ただ風に吹かれて 立ち止まらずに進もう

流れる春を感じて 走り出すよ  
この桜空の下 待ちに待ったステージが  
始まるオンガクを奏でよう!

あれから何度も春を過ごしたけれど  
変わらない町並のように少し冷たくて

最後の帰り道 イヤホンを掛けながら  
オンガクとともに長い旅に出かけよう!

果てしなく続いてく 長い長い道の途中で  
迷いかけても ゴールはどこかにあるから

今はまだ小さくて 枯れかけたサクラの蕾も  
いつかは花を咲かすから

ただ前を塞ぐもどかしい気持ちを  
振り払って種をまこう

ひらりと舞う春を追いかけ 走り出すよ  
ただ風に吹かれて 立ち止まらずに進もう

流れる春を感じて 走り出すよこの桜空の下  
待ちに待ったステージが始まるオンガクを奏でよう!

キラメク 時の間(はざま)で 別れを感じてるから  
カガヤク 未来を求め 探しに今行こう 遥か彼方へ



# スタッフ *Staff*



*Kono meiji*  
実行委員長  
**河野 盟司**



*Paku huitae*  
舞台監督  
**朴 喜泰**

## 制作

舞台監督補佐

平野 将基  
金城 真央  
酒井田 和真

物品管理

河合 夏希  
藤谷 理捺

## 運営

チーフ

鈴木 的

影アナ

松井 文花

受付

佐藤 智也  
福田 希

客席案内

鈴木 里奈  
福田 唯七

## 映像

チーフ

河合 夏希

マニピュレーター

中澤 雅子 片倉 悠登  
郡山 和也 浅井 伶香  
井戸田 彩里

映像用カメラ

海沼 克弥 野村 侑暉  
吉田 歩 川上 達也  
清水 悠一 丸山 巧

## 照明

チーフ

和田 多嘉輝

オペレーター

大内 優美 清水 優奈  
高橋 佑八 足立 羽良々

ピンスポット

原 好亮 船橋 拓巳  
多賀 有彩花

## 音響

チーフ

白井 初奈

PA

佐藤 日南 藤川 涼久

ステージ

奥田 涼水 石黒 友梨香  
山北 樺乃 中川 茜  
吉田 彩乃 渡辺 瑠奈

録音

奥田 青空 佐藤 光  
村田 直紀

ミックス

玉淵 遥大 岩田 飛鳥  
佐波 寛大

マスタリング

藤川 涼久 久米 陽那太  
久留島 悠斗

## 広報

チーフ

雲龍 由璃

ポスター

小野 敦也 桑野 嘉宏

パンフレット

河合 夏希 船橋 里菜

Twitter

岡田 怜子

Web

雲龍 由璃 佐藤 日南  
高橋 佑八

データ管理

金城 真央 雲龍 由璃

映像編集

辻本 愛弥 山守 峻太  
西尾 俊輝 岡田 恵幸

写真

柳瀬 睦 内藤 由大  
平子 璃奈

# メンバー Member

## 吉田ゼミ4年

安藤 瑞希	加藤 柚輝
川島 三奈	河野 盟司
佐藤 智也	鈴木 里奈
鷺見 美蘭	武田 啓
平田 裕也	平野 将基
福田 希	福田 唯七
松井 文花	柳瀬 睦
鈴木 的	

## 吉田ゼミ3年

三村 茉由	岩瀬 統威
小野 敦也	河合 奎吾
河合 夏希	真田 晃輔
白井 初奈	玉渕 遥大
中澤 雅子	羽田 鈴愛
原 好亮	藤谷 理捺
船橋 里菜	吉田 歩
岡田 怜子	海沼 克弥
久米 陽那太	

## 吉田ゼミ2年

赤川 太郎	石黒 友梨香
岩田 飛鳥	大内 優美
片倉 悠登	金城 真央
桑野 嘉宏	久留島 悠斗
郡山 和也	酒井田 和真
佐藤 日南	佐波 寛大
内藤 由大	平子 璃奈

## 柴山ゼミ2年

伊藤 佑奈	奥田 涼水
奥田 青空	佐藤 光
清水 悠一	清水 優奈
野呂 和伯	朴 喜泰
藤川 涼久	丸山 巧
村田 直紀	山北 樺乃
和田 多嘉輝	船橋 拓巳

## サウンドプロジェクト

ゼミとの重複を除く

辻本 愛弥	浅井 伶香
浅田 雄翔	猪口 菜々恵
石原 滉之	井戸田 彩里
岡村 陽日	奥田 樹
倉橋 祐伍	酒井 海帆
杉浦 秀悟	平 佑星
多賀 有彩花	滝川 芽依
中川 茜	長野 愛斗
深山 陽貴	吉田 彩乃
渡辺 瑠奈	羽島 有哉

## コーラスクラブ

栗木 真琴	若森 賢汰
佐藤 智也	白井 初奈
中澤 雅子	伊藤 佑奈
大内 優美	川上 達也
佐藤 日南	高橋 陽菜

## VRプロジェクト

平田 裕也	辻本 愛弥
野村 侑暉	山守 峻太

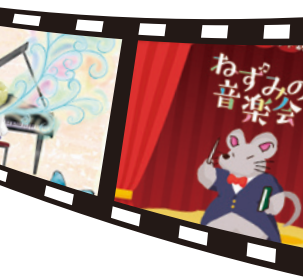
## 協力

雲龍 由璃	山守 峻太
西尾 俊輝	足立 羽良々
岡田 恵幸	





NAGOYA  
**BUNRI**



~15th Anniversary~



第15回名古屋文理大学サウンド制作ゼミコンサート



2022  
※制作当初の日時となっており、新型コロナウイルス感染拡大を受け、YouTube上での配信となり、発表日も変更となりました。

開演 17:00

名古屋文理大学文化フォーラム  
(稲沢市民会館)中ホール  
主催 名古屋文理大学情報メディア学部情報メディア学科  
サウンド制作研究室 (吉田ゼミ・樂山ゼミ)  
後援 稲沢市・稲沢市教育委員会

NAGOYA ●  
BUNRI

